

様式（第8条関係）

審 議 結 果

次の審議を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	令和4年度 第1回益田市人権・同和問題解決推進委員会
開催日時	令和4年7月26日（水）午前9時30分から午前11時00分
開催場所	益田市人権センター
出席者及び欠席者	○出席者 【委員】渡辺委員（委員長）、梅津委員（副委員長）、八束委員、上杉委員、花本委員、福田委員、野村委員、廣兼委員、溝田委員、椿委員、石橋委員、澄出委員、正田委員、山本委員 14名 【事務局】波田福祉環境部長、人権センター岡崎館長、栗山主幹 岡田相談員 4名 ○欠席者 藤川委員、北山委員 2名
議題	① 人権センター事業について ② 令和3年度事業実績について ③ 令和4年度事業計画について
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
問合せ先	福祉環境部 人権センター 電話：0856-31-0412

経過

1 開会	
2 会議の成立について	
事務局	委員16名中14名の出席。「益田市人権・同和問題解決推進委員会設置規則」第5条第2項に基づき会議が成立していることを報告。
3 福祉環境部長あいさつ	
4 議事	
①人権センター事業について（資料1）	
人権センター事業について事務局より説明	
委員長	コロナの影響でなかなか計画したとおりには実施できなかったといった不十分な状況ではありますがいかがでしょうか。
委員	質問ですが、1ページの相談のところで、生活総合相談が75件あり、この内訳が

	分かれれば教えていただきたい。
事務局	大まかではあります。福祉・健康相談が6件、人権相談として差別的発言・差別事象等5件、法律相談として民事問題に関する相談が6件、生活相談が57件ありまして、この中で特に多いのが家族関係に関する相談が30件、ついで住環境につきまして9件となっております。その他の相談として、外国人の方の相談を1件受けております。以上で75件になります。
委員	差別が5件あると言われましたが、差別というのはどんな内容ですか、答えられなければいいですが、それがちょっと気になったので。
事務局	内容についてはお答えを控えさせていただきます。
②令和3年度事業実績について（資料2）	
令和3年度事業実績について事務局より説明	
委員長	令和3年度の事業実績につきましては、前回の基本計画に基づいた最終年度の事業計画ということになり、前計画に掲げられたそれぞれの人権課題を目標ごとに整理された実績と理解しております。 質問を受けますが、それぞれの課題の担当部局の方がいらっしゃってないので、的確な回答が得られますかどうかわかりませんが、質問があれば繋いでもらうということにします。
委員	7ページの4. 高齢者のところの④で「フレイル度チェック」という表現がよく使われておりますが、「フレイル」という言葉よりも日本語で分かりやすく表現した方がいいのではないかと思います。いつかの会議の時にも別の委員さんからそのことは指摘されていたと思いますが、高齢者にわかりやすいような表現をされた方がいいと思います。 もう1点、3. 子どものところで⑥子ども食堂についてです。先日ひとまるビジョンで子ども食堂の様子を紹介されておりましたが、インタビューに答えられた方が子ども食堂の運営が結構厳しいようなことを発言されておりましたのでどうなのかなど。あと、市内に子ども食堂は何軒あるのでしょうか。
委員長	質問・ご意見が3点あったと思いますが、1点目は高齢者の介護予防のところ、「フレイル」という言葉を最近よく聞きますが、実際、日本語ではどういう意味なのかなど、確かに分かりにくいところはあります。特に高齢者にとってわかりやすい言葉に言い換えるなり、説明を加えるなり、括弧書きをするなり、何らかの工夫が必要ではないかと私もそう思いました。 2点目、3点目は子ども食堂に関するご質問だったと思います。1点目は市内に子ども食堂が何軒運営されているか。2点目は運営の厳しい実態というか、それについての支援について、ご説明ができればお願いします
事務局	「フレイル」について、改定後の計画には注釈を記載しております。どういう表現にすればわかりやすくできるかということを少し考えさせてください。 子ども食堂の厳しい運営状況に対する支援及び、市内に何軒あるかについては、ま

	た担当課に確認して皆様にご回答したいと思います。
委員	子ども食堂の件で、子ども食堂のネットワークが昨年益田だったと思いますが、できたと聞いていますが、これから立ち上げようとする方、すでに子ども食堂を運営されておられる方、全て網羅されていると、そう理解してよろしいでしょうか。
事務局	ネットワークの中に、今後立ち上げたいという人が入っているか、既に立ちあげておられる方が含まれているのかどうかということについて、また担当課に確認して皆様にご回答したいと思います。
委員長	ちなみにこれは行政でいうとどちらが窓口ですか。
事務局	子ども福祉課が担当しています。
③令和4年度事業計画について	
令和4年度事業計画について事務局より説明	
委員長	これが昨年度時間をかけて協議した改定後の基本計画に基づいた事業計画ということになります。新旧の比較はしていませんが、新しい計画に基づいて新しい具体的な事業が含まれているように伺いました。少し時間も経過しているので、昨年度の委員会の中で色々と意見を交わしたと思いますが、それぞれの委員の皆様方、自分の指摘したところがきちんと反映されているかどうかというような視点で、もう1度きちんと見てもらって、ご意見をいただけたらと思います。
委員	基本計画がどういう風変わったのかを市民に知っていただく方法はないのか、全体でなくてもポイントで説明できる機会はないのか、計画を立てるのは良いことだが、それが本当にできるのかどうか知らせる方法はないのか。例えば各地区の同推協の研修会で、研修会の前もしくは後ろに10分くらいの時間をとってもらって、事務局から説明をしてもらったらいいのではないかと思います。提案をしておきます。
事務局	基本計画は、公式ウェブサイトに掲載しておりまして周知を図る方法の一つとして行いました。今ご提案いただきましたように、市民全員にとりどころまではなかなか難しいところがありますが、同推協の研修会の際に計画の改定ポイントについて説明させていただくということも考えて行きたいと思います。
委員	事業計画を見させていただいて、先ほどの意見と近いものがあるのですが、人権・同和問題というのは、凄く多岐にわたることで、色々やることがあるなど率直に感じました。その中で、改定したということは一つ大きいことかなと思います。改定して、今年重点的に、前からの基本計画にあったものでもいいんですが、今年重点的に何をやるというものが目に見える形になっていると、今年はここに力をいれてやられるのだということがわかりやすいかなと思いました。評価でもその部分を重点的に評価するとわかりやすいかと、学校現場ではそういうことをやっていますが、そのような形で示してもらおうと、我々にもこれを行っているんだなとわかりやすいかなと思いました。

委員長	私も同じようなことを感じておりました、何か工夫があればいいなと思います。
事務局	<p>全ての人権課題が大切なことなので、それぞれを大事にしながら行っていききたいと思います。その中で重要なところをピックアップして皆様にお示しするということが、方法については考えさせていただきたいと思います。</p> <p>人権センターは男女共同参画の事務を担当しておりますので、特に女性の男女共同参画視点の災害時の避難所というところに少し力を入れなくてはいけないなということがあることはここでお話しできる場所です。それと外国人に対して分かりやすい日本語を使うことが大事なことだと思います。わかりやすい日本語ということは、私たちも市民の皆さんに説明する際にも必要であり、それは大事なことだと思います。</p>
委員長	<p>私の方から、我々が議論した中で今思い出したことが2点あります。どこに書いてあるのかわかりにくいので、質問させてください。1点目は、ヤングケアラーについて、議論をした覚えがあります。確か基本計画の中には文章表現がしてあると思うのですが、それに関する具体的施策がどこにあるのかなということと、子ども食堂について、その意義は益々は大きくなっていると思いますが、それについての支援をしているという方針もあるようですが、それに係る具体的施策が書いてないのではないかなということが2点目。もう1点は別のことで、感想ですが、学校現場から聞こえてきそうなことを私が代弁しますが、色々な多岐にわたる人権課題があつて、それについて事業を実施する側は、教職員に向けて研修会を行います、理解・啓発に努めますと、研修会を計画するのはいいと思いますが、そのたびに学校から1名出席しなさいということになる。そのたびに学校では人権担当者が出ていかなければならない。当然意義のある研修会なので、行くこと自体はに誰も不満、反対の声はでない。でも心の中ではというところが現場の中では何とも言えない気持ちが残ってしまう。現場の方は言いにくいと思うので私が代弁しますが、その辺のところを一方通行で何か研修します、させますということだけではないところを、気持ちをくみ取っていただけたらと思います。</p>
事務局	<p>これまで夏季休業期間中を中心に、夏休みの期間に先生方に3回の研修を受けてくださいという話をしていました。通常ではなかなか出席しにくいというところで、夏季休暇中に行っていました。その中で、委員長が言われるように日程的に厳しいというご意見もいただきました。そういう中、最近ではコロナの影響で回数も減らして、DVD研修というところも試みとして、少人数型の研修で、それなら学校内でできる学校単位でできるということで、それも一つの研修会かなという形をとったりしています。先生方のお気持ちをくみ取りながら、今後も教職員の方への研修も重要なので考えながらやらさせていただきたいと思います。</p>
委員	<p>先ほども、この基本計画というのは、今年度から向こう5年間のこういったような重点目標をという話があつたんですが、例えば36ページの方に意識調査結果というのが、かなりのページであります。これがどれくらいの期間されていたのかわかり</p>

	<p>ませんが、人権調査の目的のところ、施策を充実させるという目的を明確にしておられるので、この意識調査結果について、例えば現状こういうところが意識が低いなというところがもし顕著に出ておれば、今後5年間でそこに力を入れるというような、折角調査した以上これを活かしていく必要があるのかなと思いますし、設問自体がですね、次の5年間の計画に向けてというところを意識した設問の内容も、必要なのかなという感想を覚えました。</p>
事務局	<p>おっしゃるように、設問の中を見つつ、例えば男女共同参画の場合、女性への固定観念が変わっていないというようなところも出てきます。そういうところをしっかりと啓発できるように、調査結果を活かしてしっかりやって行きたいと思います。</p>
委員長	<p>先ほど私が言ったヤングケアラー、子ども食堂についても、どこかに含まれていると考えればいいんですか。</p>
事務局	<p>その件については、担当課に確認してお答えさせていただきます。</p>
委員長	<p>その他のところで何かあれば、今ここでしないとこのまま事業計画が進んでしまいますので、ご指摘があればお願いします。</p>
委員	<p>新型コロナのことについて、今年度の計画から新型コロナのことも入っていると思いますが、学校現場の状況を話すと、かなり各校で陽性者が出ている状況があって、その中で同じ組織の中の人で陽性になったというところを踏まえると、割と陽性者に対する差別というのは割と少なくなってきている。世間的にもこれだけ感染者が出てきていると、もうそこら辺が薄らいできているところもあるのかなと思いますが、先ほども誹謗・中傷についての問題があるとおっしゃっておられたので、もしそれをやるのであれば保健体育の授業というのはもちろん必要なことかもしれませんが、最初出始めたころに、凄く噂が流れているなど実感したことがあって、私の耳にも入るぐらいでしたので。子どもたちへの指導というのがありますが、一般の方向けというのは考えておられるのかということをお聞きしたいと思いました。</p>
委員長	<p>この件につきましては、当初の3年前と今とでは状況が変わってきているので、誹謗・中傷に関する状況も多少変化を感じているということです。また、検討して報告していただければと思います。</p>
事務局	<p>感染の初めと今とでは、状況も大きく変わってきたと思います。昨年度、その前と連続してコロナ差別をしないようにという研修会も行っています。これは地区同推協を対象に行っております。今はワクチンを打つ打たないというところでの差別が出ていると聞いておりますので状況を見ながら行っていきたいと思っております。</p>
委員長	<p>他にご質問はないでしょうか。 それでは本日出された何点かの意見に対しての回答をお待ちしております。その他事項について事務局から何かありますでしょうか。</p>
事務局	<p>今後のスケジュールについて説明します。本日いただいたご意見等につきまして、取りまとめをし、書面にて回答する予定にしております。 また、2回目の委員会につきまして、日程については未定ですが、事業実施の途中</p>

	経過、次年度へ向けての計画に対するご意見等いただけたらと思っております。希望としては2月を考えております。
委員長	全体をとおしてご質問等ありますでしょうか。無いようでしたら私の役割を終えたいと思います。事務局に返したいと思います。
事務局	委員長、長時間にわたり議事進行ありがとうございました。以上をもちまして、令和4年度第1回益田市人権・同和問題解決推進委員会を閉じたいと思います。本日は誠にありがとうございました。